

茂原市消費生活推進員を

募集します！

市では、消費生活に関する情報を身近な人々に伝えるなど、消費生活センターの活動を応援する「消費生活推進員」を募集します。

ご自分のできる範囲で活動するボランティアです。

◆登録制で、登録された方には、消費生活センターから消費生活に関する情報等をお送りします。

◆活動内容

研修会等への参加、まわりの方への周知啓発、市への情報提供など

◆登録資格

・市内に住所を有する満20歳以上の方
・市内に事業所を有する事業者

・市内に住所を有する者により組織する団体

◆登録期間

申込日～平成32年4月30日Ⓟ

◆登録方法

所定の申込書に必要事項を記入の上、消費生活センターにお申し込みください。

※随時受付

※申込書は、消費生活センター窓口または生活課ウェブページからダウンロードできます。



お問い合わせは、

消費生活センター(2階)

☎(20)15005、FAX(20)16000へ。

(仮称) 茂原市民会館建設基本構想を策定

現在の茂原市民会館は、昭和43年に建設し、施設や設備の経年劣化が著しく、平成31年3月31日をもって閉館します。また、同敷地にあり、昭和42年に建設した中央公民館についても経年劣化が進んでいます。そこで、両施設利用の将来を見据えて新たな複合施設の整備について検討し、このたび「(仮称)茂原市民会館建設基本構想」を策定しました。

基本理念 「文化芸術」・「創造」・「交流」・「市民」・「発信」

市民会館と中央公民館の再整備にあたり新たな複合施設は、文化芸術によって人々に安らぎや活力を与え、創造力や表現力を引き出す拠点として、市民生活を豊かにするさまざまな機会と場を提供します。また、地域や世代を超えた交流活動を生み出し、本市の魅力を内外に発信しながら、賑わいのあるまちづくりに繋がっていきます。

基本的な役割

- ①日常的な市民の文化芸術活動・創造拠点となる
- ②交流を生み出す、市民の居場所となる
- ③市民が文化芸術にふれる機会を提供し、健やかで豊かな心を育む
- ④文化芸術の力で“笑顔と自然と文化のまち 茂原”を醸成し、発信する

機能

施設内の各部屋は、さまざまな用途に対して柔軟な対応ができる「多機能」な設えとします。また、各部屋や空間を「重ね使い」することで、ランニングコストや規模を抑えたコンパクトな計画を目指します。そこで、施設全体の延床面積はおおむね6,000～7,000㎡と想定しています。

- ①800～1000席の平土間空間形式の多機能・多目的な大ホール
- ②公演リハーサルや日常的な練習、小規模な発表会や大人数での会議等で利用可能な平土間形式の小ホール
- ③日常的な市民の創造・練習活動の場となる練習室、会議室、工作室、調理室、和室
- ④賑わいを創出する空間として気軽に立ち寄れる場や居場所・リビングになるような共用部門（ギャラリー、展示スペース、打合せエリア、情報・図書コーナー、市内外の公演の情報提供、市民活動の情報発信の場）

建設候補地

・現市民会館 中央公民館敷地ほか ※候補地以外についても今後検討します。

※詳細は、市公式ウェブサイトに掲載します。また市内公共施設にて概要版を配布します。

お問い合わせは、企画政策課(4階) ☎(20)1516、FAX(20)1603へ。